

あけぼの通信 第14号

2022. 4. 1 (株)浜田あけぼの水産

ご挨拶

社長の室崎拓勝です。浜田市では春を感じる過ごしやすいい日が増えてきましたが、私は花粉症で過ごしにくい日々が続きます。花粉症に効く魚がないかと思いググってみたところありました。サバやイワシなどの青魚の脂に含まれる α -リノレン酸のエイコサペンタエン酸(EPA)とドコサヘキサエン酸(DHA)にはアレルギー症状を抑える作用があるといわれているようですが、残念ながら弊社底曳船では底魚狙いなので青魚はほとんど入りません・・・。

今春は1名の高校新卒者を船員として迎え入れる予定です。各地の高校からご縁をいただくおかげで今年も希望者がいることを嬉しく思います。昨年は2名採用して2名とも継続乗船しております。今年の新人も定着してくれることを心から期待したいと思います。



機関長紹介

今回は第十二あけぼの丸の平野優也機関長をご紹介します。

平野機関長は現在 39 歳。地元の水産高校を卒業後、さらに同校専攻科に進学・卒業して以来、あけぼの丸一筋で乗船してきた生粋の漁師です。

根っからとにかく明るくフレンドリーな性格で、たまに静かな姿を見たら何かあったのかと心配してしまいます。ただ、いつもおちゃらけているわけではなく、仕事のオン・オフは非常にしっかりしています。仕事は黙々と手早くこなしつつ、機関長としての的確な指示を出してリーダーシップを発揮する姿は、普段とは全く別人のようです。



しかし仕事が終わればまた顔が緩みます。兄貴性分で面倒見が良く、新人や技能実習生たちをよくご飯や遊びに連れて行っては賑やかに過ごしています(もちろん全て平野機関長のおごりで！)。漁師の仕事は大変過酷で、とりわけ新人にと

ってはキツイ環境ですが、平野機関長のような公私ともに面倒見の良い人が心の支えとなっていてがんばれることも多いです。

これからも、場の盛り上げ役かつ面倒見の良いアニキとして、下の世代を引っ張っていってくれることに期待しています。

今月のお魚紹介 「ゆめかさご」

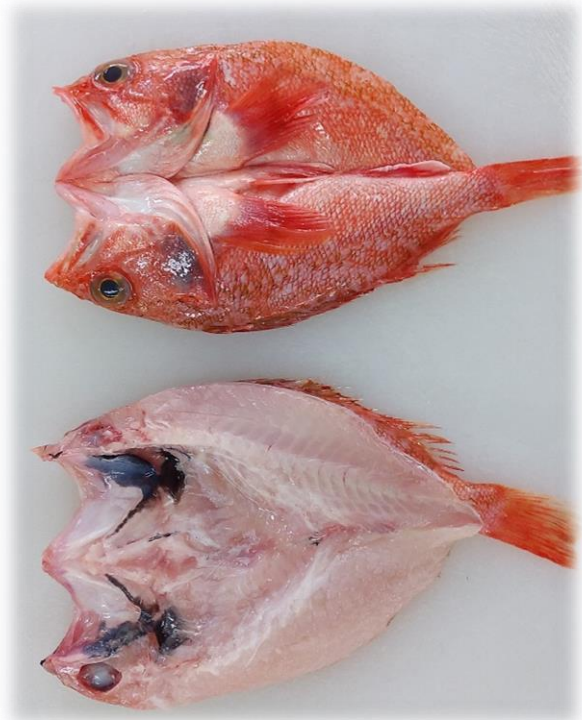
今月の魚はユメカサゴです。

「ゆめかさご」なんてちょっと変わった名前ですが、名付け親は、魚類学の大家、旧東京帝国大学の田中茂穂博士と言われています。明治の学者さんはユーモアの持ち主が多かったようですね。



ユメカサゴは防波堤などで良く釣られるカサゴの遠い親戚にあたります。本州の太平洋、日本海沿岸から九州、東シナ海まで広く分布しています。水深 40m くらいまでの岸よりに棲むカサゴとは違って、水深 130m から 900m までの深海の砂泥域に棲んでいます。

ユメカサゴもアカムツと同じく口の中が黒いため「のどぐろ」と呼ぶ地方もあるようです。「のどぐろ」仲間であるアカムツに負けず、ユメカサゴも白身で脂がしっかり乗った魚です。煮つけにして食べることが多いようですが、刺身や唐揚げも美味しく、のどぐ



ろより美味しいと言う人もおられるようです。関東などでは高値で取引されていますが、漁獲量は少なく、あけぼの丸でもまとまって漁獲されることは少ないです。ほとんどが鮮魚として出荷されますが、当社では、漁獲物の一部を、開いて一夜干しにして販売しています。ただし、まとまって漁獲されることが少ないので、現在は浜田市ふるさと納税返礼品の定期便での提供に限らせていただいています。

浜田近況レポート

浜田市では今年の冬は最近では珍しく寒い日が続いていましたが、3月に入り、ようやく春の訪れを告げる陽気が続き、花々が一気に咲き始めました。今回は、



恒例の浜田の春の花々紹介をしたいと思います。

トップバッターは、浜田市三隅町の三隅公園の梅林です。三隅公園の梅林は、面積1.9haの中に約1,000本の7種類の梅が植えられており、紅、桃、白の花々が2月下旬から3月上旬に楽しめます。今年は寒かったこ

ともあり、3月下旬まで楽しめました。この梅は、住民の方の寄贈により昭和47年に植えられたそうです。撮影に行った3月5日はまだ五分咲きといったところですが、多くの人が梅の香を楽しんでおられました。

3月も半ばを過ぎると日中は20℃近い日もあり、花々が一気に咲いて来ました。菜の花、フリージア、チューリップ、今年も我が家の庭を明るく彩ってくれました。



最後はやはり桜。桜の花は青空が似合っています。ちょっと変わった写真もどうぞ。家の中から窓から見える桜を撮った一枚です。

道の駅ゆうひパーク浜田の桜も満開です。春の海を背景にした桜の景色は絶景です。皆様も機会があれば是非、一度ご覧いただきたいと思います。

道の駅ゆうひパーク浜田では、今年も恒例の春のイベントが開催され、当社も沖底鮮魚市と銘打って、参加しました。販売したのは、あけぼの丸で漁獲した、のどぐろ（ア



カムツ)、まだい、エテカレイ（ソウハチ）、白いカ（ケンサキイカ）の4種類でしたが、開市 10 時前には行列ができ、お昼には全部売り切れました。ありがとうございました。



今月の一句

